

令和5年度 第2学年 社会科評価規準

観点	評価の観点の趣旨	分野別の評価の観点の趣旨	本校の評価の規準
1	知識・技能	<p>社会的事象の意義や特色、相互の関連を理解し、その知識を身につけている。また、社会的事象に関する有用な情報を適切に選択し、活用するとともに、活用した過程や結果を適切に表現する。</p> <p>【地理的分野】 地図や統計、映像など地域に関する様々な資料を収集し、有用な情報を適切に選択して活用する。また、世界と日本の地域構成、地域の規模に応じてとらえた地域的特色、世界と比べて見た日本の地域的特色などを理解し、その知識を身に付けている。</p> <p>【歴史的分野】 年表や歴史地図、映像など歴史に関する様々な資料を収集し、有用な情報を適切に選択して活用する。また、我が国の歴史の大きな流れと各時代の特色などを我が国の歴史と関連のある世界の歴史を背景に理解し、その知識を身に付けている。</p>	<p>何を</p> <p>① 小テスト ② 定期考査 [知識問題] ③ 定期考査 [資料問題]</p> <p>どのように評価</p> <p>① 日々の学習において、知識の定着が見られるか。 ② 定期考査において、知識の定着が見られるか。 ③ 定期考査において、様々な資料を適切に読み取ることができているか。</p>
2	思考・判断・表現	<p>社会的事象から課題を見だし、社会的事象の意義や特色、相互の関連を多面的・多角的に考察し、社会の変化を踏まえ公正に判断する。</p> <p>【地理的分野】 地図や統計、映像など地域に関する様々な資料を収集し、課題を見だし、地域的特色を地域の規模に応じて環境条件や人々の営みなどと関連づけて多面的・多角的に考察し、公正に判断する。また、その過程や結果をまとめ、発表したりする。</p> <p>【歴史的分野】 年表や歴史地図、映像など歴史に関する様々な資料を収集し、そこから歴史的課題を見だし、我が国の歴史の大きな流れと各時代の特色などを多面的・多角的に考察し、公正に判断する。また、追求し考察した過程や結果を、年表や報告書</p>	<p>何を</p> <p>① ノート・プリントの考察らん・レポート ② 定期テスト [記述問題]</p> <p>どのように評価</p> <p>① 日々の学習において、課題に対する自分なりの社会的な意見・考えを持っているか。 ② 定期考査において、課題に対する自分なりの社会的な意見・考えを持っているか。</p>
3	主体的に学習に取り組む態度	<p>社会的事象に対して粘り強く取り組み、課題に対する向き合い方を試行錯誤する姿勢が見られる。</p> <p>【地理的分野】 地理的事象に対する関心を高め、それを主体的・意欲的に追求し、広い視野に立って我が国の国土の特色について認識を養おうとする。</p> <p>【歴史的分野】 歴史的事象に関する関心を高め、それを主体的・意欲的に追求し、広い視野に立って我が国の文化と伝統について考え、国民としての自覚をもとうとする。</p>	<p>何を</p> <p>① 宿題・課題・授業観察 ② ノート</p> <p>どのように評価</p> <p>① 日々の学習において、課題に粘り強く取り組む姿勢が見られるか。 ② 日々の学習において、課題に対する向き合い方を試行錯誤する姿勢が見られるか。</p>